

外出編 公共交通機関③：タクシー

※外出したいけど、どうしたらいい？と思ったら、身近にいる理学療法士、作業療法士、看護師、ケアマネジャー、ケースワーカー、保健師などに相談してみましょう。

■ タクシーを利用するメリットとは？

タクシーは、出発地・目的地、出発時間を自由に選ぶことができるので、他の公共交通機関に比べて自分の動きのペースに合わせて利用することができます。また、車内に乗り込めば安全に目的地まで行くことができるので、余力を残した状態で目的地での活動を楽しむことができますでしょう。

今回は、安全にタクシーを利用するための“乗降方法”についてご紹介します。タクシーを利用するにあたっては、配車の連絡、目的地の伝達、料金の支払いなど、運転手さんとのコミュニケーションも必要となります。『外出編～高次脳機能障害②～失語や意思疎通に障害がある方の工夫や配慮点』のコラムもご参考になさってください。



【写真1 歩行が不安定な方の乗降方法】



【写真2 車椅子利用の方の乗降方法】



【写真3 UDタクシー】

■ タクシーの乗降方法

◆ 歩行が不安定な方の場合（写真1）

乗るときは、座席に腰掛けるようにおしりから入り、腰掛けた状態で足を出し入れすると良いでしょう。降りるときも同様に腰掛けた状態で車の外に足を出してから立ち上がると良いでしょう。

◆ 車椅子を利用している方の場合（写真2）

扉と座席の間に車椅子を停車させ、扉を支持しながら座席へ乗り移り、腰掛けた状態で足を出し入れすると良いでしょう。

◆ 車椅子ごと乗車したい場合

最近では、車椅子ごと乗車できるユニバーサルデザインのタクシー（UDタクシー：写真3）も普及しはじめています。

乗降方法に関しては、自分に合った動作方法を知ることが大切です。お近くの理学療法士や作業療法士にご相談ください。

また、乗降だけでなく玄関から車までの経路も含めてお手伝いが必要な方は、各種サービスがありますので、区役所やケアマネジャーへご相談ください。